

令和5年10月12日

## 教育委員会定例会議案書

草津市教育委員会



付議事項（５件）

- 議第４７号 臨時代理の承認を求めることについて
- 議第４８号 臨時代理の承認を求めることについて
- 議第４９号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定により教育委員会の事務に関する議案について意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて
- 議第５０号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２９条の規定により教育委員会の事務に関する議案について意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて
- 議第５１号 草津市図書館協議会委員の委嘱につき議決を求めることについて

1. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
2. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
3. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
4. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
5. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
6. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
7. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
8. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
9. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。  
10. 凡在本行開辦各項業務，均應遵守本行章程及各項規章制度。

議第47号

臨時代理の承認を求めることについて

上記の議案を提出する。

令和5年10月12日

草津市教育委員会  
教育長 藤田 雅也



議第48号

臨時代理の承認を求めることについて

上記の議案を提出する。

令和5年10月12日

草津市教育委員会  
教育長 藤田 雅也





議第49号

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育委員会の事務に関する議案について意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

令和5年10月12日

草津市教育委員会  
教育長 藤田 雅也

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育委員会の事務に関する議案について意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて

令和4年度草津市歳入歳出決算に対する意見を市長に申し出るにつき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、本委員会の議決を求める。

記

意見 特になし

# 令和4年度歳入歳出決算

(教育委員会分)

令和5年10月12日開催 教育委員会資料

夏秀出職人對到平A解命

(仗命員委審效)

同夏秀出職人對到平A解命

令和4年度会計別決算の概要

(単位：千円)

区分 会計別	歳入									歳出								
	予 算 額				調定額 (B)	収入済額 (C)	不 納 欠損額 (D)	収 入 未済額 (B-C-D)	予算額に 対する収入済 額の増減 (C-A)	予 算 額				支 出 済 額 (F)	翌年度 繰越額 (G)	不用額 (E-F-G)	歳入歳出 差引残額 (C-F)	
	当 初	補 正	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計 (A)						当 初	補 正	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	計 (E)					
一般会計	53,110,000	3,654,293	2,364,528	59,128,821	57,240,190	55,063,574	70,394	2,106,222	△ 4,065,247	53,110,000	3,654,293	2,364,528	59,128,821	54,131,016	2,797,530	2,200,275	(263,959)	
特別 会計	国民健康 保険事業	11,541,500	118,855	0	11,660,355	11,704,763	11,237,785	35,287	431,691	△ 422,570	11,541,500	118,855	0	11,660,355	11,168,908	0	491,447	68,877
	財産区	142,300	118,857	0	261,157	255,910	255,910	0	0	△ 5,247	142,300	118,857	0	261,157	255,910	0	5,247	0
	学校給食 センター	1,049,100	44,699	0	1,093,799	1,046,722	1,044,989	114	1,619	△ 48,810	1,049,100	44,699	0	1,093,799	1,044,989	0	48,810	0
	介護保険 事業	9,601,600	157,679	0	9,759,279	9,768,607	9,740,237	5,245	23,125	△ 19,042	9,601,600	157,679	0	9,759,279	9,533,561	0	225,718	206,676
	後期高齢者 医療	1,715,800	20,931	0	1,736,731	1,701,820	1,694,496	862	6,462	△ 42,235	1,715,800	20,931	0	1,736,731	1,690,593	0	46,138	3,903
	合 計	77,160,300	4,115,314	2,364,528	83,640,142	81,718,012	79,036,991	111,902	2,569,119	△ 4,603,151	77,160,300	4,115,314	2,364,528	83,640,142	77,824,977	2,797,530	3,017,635	(263,959)

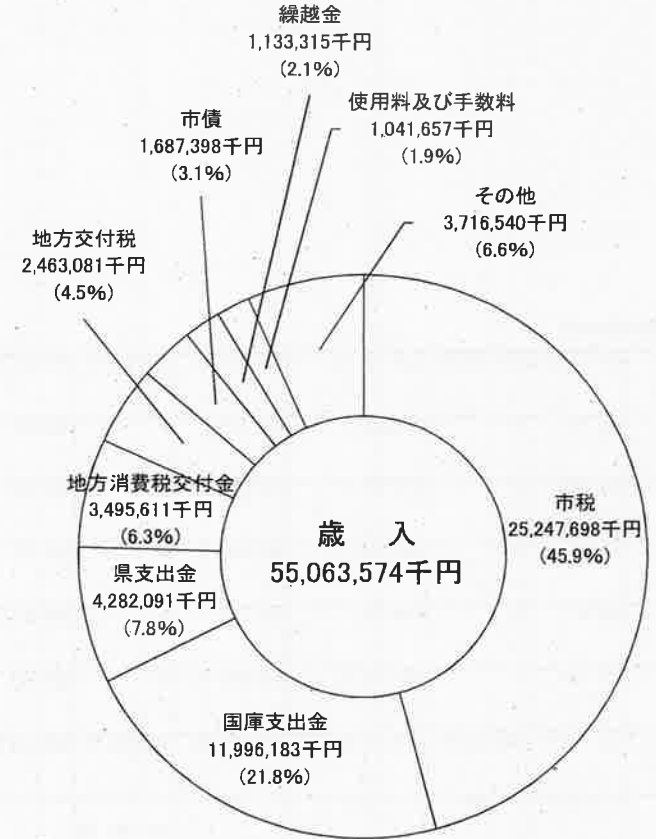
( )内は繰越財源額

# 令和4年度一般会計決算の概要

## 1. 歳入

(単位：千円・%)

款 別	予算額 (A)	決算額		差引過 不足額 (B-A)	収入率 (B/A)
		(B)	構成比		
1. 市税	25,197,789	25,247,698	45.9	49,909	100.2
2. 地方譲与税	320,000	322,811	0.6	2,811	100.9
3. 利子割交付金	20,000	12,963	0.0	△ 7,037	64.8
4. 配当割交付金	167,000	129,652	0.2	△ 37,348	77.6
5. 株式等譲渡所得割交付金	112,000	102,893	0.2	△ 9,107	91.9
6. 法人事業税交付金	474,000	467,424	0.8	△ 6,576	98.6
7. 地方消費税交付金	3,348,000	3,495,611	6.3	147,611	104.4
8. 環境性能割交付金	53,000	49,831	0.1	△ 3,169	94.0
9. 地方特例交付金	193,000	191,608	0.3	△ 1,392	99.3
10. 地方交付税	2,421,714	2,463,081	4.5	41,367	101.7
11. 交通安全対策特別交付金	16,551	15,452	0.0	△ 1,099	93.4
12. 分担金及び負担金	355,434	318,113	0.6	△ 37,321	89.5
13. 使用料及び手数料	1,012,911	1,041,657	1.9	28,746	102.8
14. 国庫支出金	13,625,101	11,996,183	21.8	△ 1,628,918	88.0
15. 県支出金	4,454,096	4,282,091	7.8	△ 172,005	96.1
16. 財産収入	132,825	136,501	0.2	3,676	102.8
17. 寄附金	672,095	646,806	1.2	△ 25,289	96.2
18. 繰入金	1,399,847	400,789	0.7	△ 999,058	28.6
19. 繰越金	1,133,315	1,133,315	2.1	0	100.0
20. 諸収入	881,345	921,697	1.7	40,352	104.6
21. 市債	3,138,798	1,687,398	3.1	△ 1,451,400	53.8
合 計	59,128,821	55,063,574	100.0	△ 4,065,247	93.1

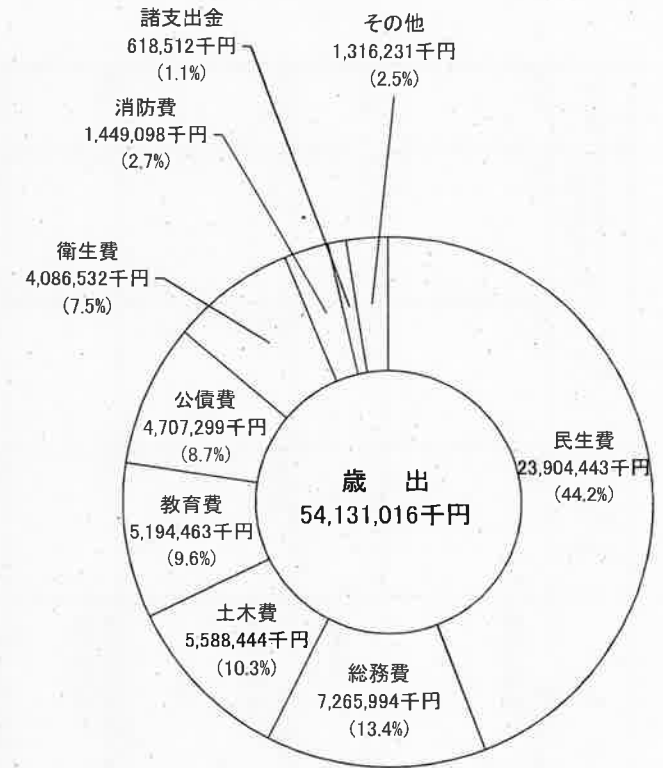


2. 歳出

(単位：千円・%)

款 別	予算額 (C)	決算額 (D)	額		執行率 (D/C)
			構成比	不用額 (C-D)	
1. 議会費	298,501	287,642	0.6	10,859	96.4
2. 総務費	7,595,028	7,265,994	13.4	(15,629) 329,034	95.7
3. 民生費	24,844,404	23,904,443	44.2	939,961	96.2
4. 衛生費	4,683,273	4,086,532	7.5	(251,112) 596,741	87.3
5. 労働費	113,313	106,238	0.2	7,075	93.8
6. 農林水産業費	555,642	536,669	1.0	18,973	96.6
7. 商工費	400,497	385,682	0.7	14,815	96.3
8. 土木費	7,843,219	5,588,444	10.3	(2,143,896) 2,254,775	71.3
9. 消防費	1,463,792	1,449,098	2.7	14,694	99.0
10. 教育費	5,902,552	5,194,463	9.6	(386,893) 708,089	88.0
11. 公債費	4,708,278	4,707,299	8.7	979	100.0
12. 諸支出金	625,000	618,512	1.1	6,488	99.0
13. 予備費	95,322	0	0.0	95,322	0.0
合 計	59,128,821	54,131,016	100.0	(2,797,530) 4,997,805	91.5

(-)内は翌年度繰越額



10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
1 教育総務費 1・教育委員会費 (予算額) 2,507 (決算額) 2,240	委員会運営費 (教育総務課) [教育]	2,507	2,240	—	2,240	89.3%	
2 事務局費 (予算額) 424,255 (決算額) 413,896	職員費 (職員課)	369,619	363,242	—	363,242	98.3%	
	事務局運営費 (教育総務課) [教育]	54,636	50,654	—	50,654	92.7%	
3 教育指導費 (予算額) 476,804 (決算額) 454,640	通学区域審議会運営費 (学校教育課) [教育]	138	0		0	0.0%	
	特別支援教育推進費 (児童生徒支援課) [教育]	35,876	33,051	国 県 —	5,440 6,354 21,257	92.1%	



事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の適正な運営に努めた結果、主体的かつ積極的な教育行政の推進を図ることができました。</p> <p>◆教育委員会運営費 2,240 千円  ◇委員報酬(教育委員4人) 1,930 千円  ◇教育委員会運営諸費 310 千円</p>	—	
<p>職員37人 (R3:34人)  ◆一般職員費(事務局費) 363,242 千円</p>	—	
<p>教育委員会事務局内における会計年度任用職員の雇用や必要となる事務用品の購入を行った結果、事務局各機関の円滑な運営を図ることができました。</p> <p>◆教育委員会事務局運営費 50,654 千円  ◇会計年度任用職員等雇用費(小中学校管理補助業務20人ほか) 48,104 千円  ◇事務局運営諸費 2,550 千円</p>	—	
<p>令和4年度は審議する事案がなかったため開催しませんでした。  ◆通学区域管理事務費 0 千円</p>	—	
<p>特別な支援を要する児童生徒とその保護者を対象に、専門機関、専門家と連携し就学相談を行いました。その結果、保護者の疑問や不安に応え、それぞれの適正な学びの場としての方向性を示すことができました。また、個別の支援計画の改善を進めました。その結果、校園所間で適切な引継ぎをすることができました。</p> <p>◆教育支援委員会運営費 6回(R3:6回) 411 千円</p> <p>発達障害を含む特別な教育支援を必要とする子どもの増加に伴い、インクルーシブサポーターの配置や医療的ケアが必要な児童のため看護師を配置し、ユニバーサルデザイン化された学習環境の充実を図りました。また、草津中学校通級指導教室を新設し、通級指導教室の環境の充実を図りました。その結果、よりきめ細かな支援を行うことができました。</p> <p>◆特別支援教育運営費 1,086 千円  ◆インクルーシブサポーター配置費 6人(R3:4人) 15,014 千円  ◆医療的ケア支援員配置費 8人(R3:6人) 16,540 千円</p>	— — ○ ○	  3-01-① 3-01-①

10 教育費							
科 (千円)	目	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
		展覧会等開催費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	474	413	—	413	87.1%
		教育研究活動推進費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	20,233	19,341	繰 —	3,144 16,197	95.6%
		教職員研修費 (学校教育課) [教育]	249	213	—	213	85.5%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>美術作品に触れ豊かな心の醸成を図る機会を児童生徒に提供するため、青少年美術展覧会を実施しました。また、児童生徒の科学的な研究活動への意識付けと、科学を探究する芽を育てる機会とするため、児童生徒科学研究・発明工夫作品展を実施しました。その結果、児童生徒の美術や理科、科学研究活動に対する意欲、関心を高めるとともに、図画工作科(美術科)や理科の教育、学習の充実を図ることができました。</p> <p>◆青少年美術展覧会開催費 387千円 「青少年美術展覧会」開催 来場者数 6,427人 (R3:4,210人) R3は、コロナ禍での開催。密回避のため作品数を半数に減らして開催。</p> <p>◆科学発表展覧会開催費 26千円 「草津市児童生徒科学研究・発明工夫作品展」作品募集 出品数 347件 (R3:295件)</p>	—	
<p>全小中学校に学校司書、学校図書館運営サポーターを配置し、学校図書館の環境整備や図書資料を活用した授業の支援等を行いました。その結果、学校図書館の活性化や児童生徒の読書活動を推進することができました。また、コミュニティ・スクールくさつを市内全ての小中学校で実施した結果、学校、保護者、および地域住民の組織的な連携と協働体制を確立することができました。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】 スクールESDくさつ推進事業費については、令和6年度の全校実施に向けて全小中学校の担当者を集め学力向上マネジメント会議を年間5回開催しました。その結果、全小中学校でスクールESDのカリキュラム表であるESDカレンダーの作成と見直しができ、各校のスクールESDに関する理解が深まり実践が充実しました。また、モデル校3校で、先進的事例の開発・検証を行うとともに、その成果を報告会で全小中学校に広げました。これらの取組の結果、全小中学校で実施した児童生徒の意識アンケートで、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。」の肯定的な回答率が増え、スクールESD実践の成果が見られました。(当初予算4,985千円/決算4,633千円)</p> <p>(概) ◆スクールESDくさつ推進費 4,633千円 ◇ESD推進事業アドバイザー配置費 1人 3,450千円 ◇モデル校推進事業費 モデル校:3校 1,178千円</p> <p>◆子ども読書活動推進費 13,824千円 ◇学校図書館運営支援費 学校司書(全小中学校20校) 11,884千円 ◇学校図書館運営サポーター配置費 サポーター(全小中学校20校) 1,620千円</p> <p>◆コミュニティ・スクールくさつ推進費 884千円 ◇学校運営協議会開催 20校 各4回/年 884千円</p>	○	3-01-①
<p>教員の資質向上と本市教育の充実発展を目指して、教科等部会別研修会をはじめとした各種研修会を実施しました。その結果、学校経営の充実と改善、教科等の指導力の向上を図ることができました。</p> <p>◆教職員研修費 213千円 ◇教科等部会別研修会 参加者数 教職員810人(R3:783人) 92千円 ◇道徳教育研修会 参加者数 81人 80千円 ◇管理職研修 参加者数 94人(R3:80人) 30千円</p>	○	3-02-①

10 教育費		事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳	執行率
科 (千円)	目					
		生徒指導推進費 (児童生徒支援課) [教育]	44,679	42,481	— 42,481	95.1%
		体験学習推進費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	3,960	3,476	県 3,475 — 1	87.8%
		管理運営指導費 (学校教育課) (学校政策推進課) (教育研究所) [教育]	7,675	6,883	県 1,904 — 4,979	89.7%
		地域協働合校推進費 (生涯学習課) [教育]	8,005	7,955	県 3,116 繰 3,501 — 1,338	99.4%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>各中学校に生徒指導主事加配教員を2名配置しました。その結果、生徒指導主事が関係機関との連携を図りながら迅速に問題行動事案に対処することができました。また、草津市いじめ問題対策連絡協議会を開催し、いじめの早期発見へのアドバイスや教育委員会としての体制づくりについて助言いただき、関係機関との連携を図るとともに、各学校においては、学校問題対策委員会を開催し、専門家にアドバイスをいただきました。その結果、児童生徒対応、保護者対応を迅速に進めることができました。</p> <p>◆中学校生徒指導主事活動推進費 41,933 千円 中学校市費負担教職員 12人(R3:12人)</p> <p>◆生徒指導推進事務費 548 千円 ◇いじめ防止対策推進費 548 千円</p>	○	3-02-②
<p>人間性や感受性の豊かな児童生徒を育成するため、森林環境学習「やまのこ」事業を実施しました。その結果、児童が森林への理解と関心を深め、人と豊かにかかわる力を育むことができました。また、中学生チャレンジウィーク事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年度に引き続き一部実施できませんでしたが、概ね再開し、その結果、生徒が働くことの大切さと、自分の将来の生き方について考えることができました。</p> <p>◆体験実践活動推進費 3,476 千円 ◇森林環境学習「やまのこ」事業費 2,703 千円 ◇中学生チャレンジウィーク事業 773 千円</p>	—	
<p>全小中学校に学生ボランティアの派遣やスクール・サポート・スタッフを配置し、学校の様々な支援に努めました。その結果、円滑な学校運営を行うことができました。</p> <p>◆学校運営支援費 3,566 千円 会計年度任用職員配置(1人) 他</p> <p>◆学生ボランティア派遣事業費 派遣回数 348回(R3:325回) 358 千円 ◆スクール・サポート・スタッフ配置事業費 7人(R3:7人) 2,959 千円</p>	○	3-02-②
<p>学校・家庭・地域が協働しあらゆる教育資源を活かして子どもを育成する地域協働合校事業を実施しました。また、スクールESDくさつ推進事業をモデル校で実施するにあたり、新たに中学校1校に地域コーディネーターを配置して学校・家庭・地域の連携体制を強化しました。その結果、地域資源の活用や地域人材の発掘につながり、地域ごとに特色ある協働事業を展開できました。</p> <p>◆地域協働合校推進費 7,955 千円 ◇小学校地域協働合校推進事業費(14小学校) 3,365 千円 ◇中学校地域協働合校推進事業費(6中学校) 1,480 千円 ◇地域コーディネーター謝礼(14小学校、1中学校) 20人(1,000円/h) (R3:19人) 2,870 千円 ◇地域協働合校事例集等発行 200部 (R3:200部) 156 千円</p>	○	4-01-①

10	教育費					
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率
	学力向上推進費 (学校教育課) (学校政策推進課) [教育]	121,188	118,002	—	118,002	97.4%
	学事管理運営費 (学校教育課) [教育]	4,716	4,412	県 —	41 4,371	93.6%
	教育情報化推進費 (学校政策推進課) [教育]	126,298	118,752	国 繰 諸 —	36,212 40,000 1,889 40,651	94.0%

事業の成果	施策評価に基づく																																																																														
	成果達成度	施策番号																																																																													
<p>各校の諸課題への対応や特別支援教育を充実させるため、学校教育支援教員を配置しました。その結果、教育の質的向上を図ることができました。また市内小学校において、専科教育を行う授業充実加配教員を配置しました。その結果、学級担任による教科指導の充実と合わせ、教科教育全体のレベルアップを図ることができました。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】</p> <p>英語教育推進費については、児童生徒が他者と主体的に英語でコミュニケーションができる力を身に付け、自らの考えや意見、情報を積極的に発信できるよう、JTE(日本人英語指導助手)やALT(外国人英語指導助手)の配置による授業支援を行いました。また、現地の外国人講師と少人数での英語によるコミュニケーションの実践を目的とした英語オンライン授業や、全中学校でスコア型英語4技能検定を実施しました。その結果、授業における子どもの言語活動の充実を図ることができました。(当初予算 29,191千円/決算 27,438千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>◆学力向上重点事業推進費</td> <td></td> <td>11,621 千円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(概) ◇英語教育オンライン授業実施費</td> <td>小学校14校(4・6年生:1回) 中学校6校(3年生:1回)</td> <td>2,809 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(概) ◇英語検定料補助金</td> <td>受検者数 3,333人(R3:3,187人)</td> <td>5,517 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇漢字検定料補助金</td> <td>受検者数 4,178人(R3:3,938人)</td> <td>3,295 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◆学校教育支援教員配置費</td> <td>20人(R3:20人)</td> <td>71,501 千円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◆授業充実加配教員配置費</td> <td>12人(R3:14人)</td> <td>15,768 千円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(概) ◆英語教育推進事業費</td> <td></td> <td>19,112 千円</td> <td>○</td> <td>3-01-②</td> </tr> <tr> <td>◇JTE配置費</td> <td>6人(R3:6人)</td> <td>4,460 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇ALT配置費</td> <td>3人(R3:3人)</td> <td>14,652 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	◆学力向上重点事業推進費		11,621 千円	—		(概) ◇英語教育オンライン授業実施費	小学校14校(4・6年生:1回) 中学校6校(3年生:1回)	2,809 千円			(概) ◇英語検定料補助金	受検者数 3,333人(R3:3,187人)	5,517 千円			◇漢字検定料補助金	受検者数 4,178人(R3:3,938人)	3,295 千円			◆学校教育支援教員配置費	20人(R3:20人)	71,501 千円	—		◆授業充実加配教員配置費	12人(R3:14人)	15,768 千円	—		(概) ◆英語教育推進事業費		19,112 千円	○	3-01-②	◇JTE配置費	6人(R3:6人)	4,460 千円			◇ALT配置費	3人(R3:3人)	14,652 千円																																				
◆学力向上重点事業推進費		11,621 千円	—																																																																												
(概) ◇英語教育オンライン授業実施費	小学校14校(4・6年生:1回) 中学校6校(3年生:1回)	2,809 千円																																																																													
(概) ◇英語検定料補助金	受検者数 3,333人(R3:3,187人)	5,517 千円																																																																													
◇漢字検定料補助金	受検者数 4,178人(R3:3,938人)	3,295 千円																																																																													
◆学校教育支援教員配置費	20人(R3:20人)	71,501 千円	—																																																																												
◆授業充実加配教員配置費	12人(R3:14人)	15,768 千円	—																																																																												
(概) ◆英語教育推進事業費		19,112 千円	○	3-01-②																																																																											
◇JTE配置費	6人(R3:6人)	4,460 千円																																																																													
◇ALT配置費	3人(R3:3人)	14,652 千円																																																																													
<p>市立中学校の文化部活動補助金の交付や学校基本調査を実施しました。その結果、教育の充実や学校の現状等を把握することができました。</p> <table border="0"> <tr> <td>◆中学校文化部活動推進費 対象校 6校(全校)</td> <td>359 千円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◆学事管理事務費 一般事務職員 1名(R3:1名)</td> <td>4,012 千円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◆学校基本調査費</td> <td>41 千円</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </table>	◆中学校文化部活動推進費 対象校 6校(全校)	359 千円	—		◆学事管理事務費 一般事務職員 1名(R3:1名)	4,012 千円	—		◆学校基本調査費	41 千円	—																																																																				
◆中学校文化部活動推進費 対象校 6校(全校)	359 千円	—																																																																													
◆学事管理事務費 一般事務職員 1名(R3:1名)	4,012 千円	—																																																																													
◆学校基本調査費	41 千円	—																																																																													
<p>【当初予算概要掲載事業】</p> <p>教育情報化推進費については、ICT教育環境を効果的に活用するため、学校ICT支援員を配置するとともに、協働学習用ソフトを効果的に活用した「New 草津型アクティブ・ラーニング」の考え方や手法を周知しました。また、協働学習ソフト・家庭学習ソフトの見直しと学校ICT支援員の配置を一体的に行うため、令和5年度からの運用に向け、プロポーザルによる選定を行いました。その結果、子どもが主体的で協働的、問題解決的な学習に取り組める授業展開の構築が更に進みました。また、学びの保障の観点から、新型コロナウイルス感染症に係る臨時休校時のオンライン授業配信や、欠席者への個別配信を実施することができました。(当初予算 128,205千円/決算 118,752千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>(概) ◆学校ICT推進費</td> <td></td> <td>97,431 千円</td> <td>○</td> <td>3-01-②</td> </tr> <tr> <td>◇New草津型アクティブ・ラーニング実践支援事業費</td> <td></td> <td>234 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇教育ネットワーク整備費</td> <td></td> <td>12,284 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇液晶型電子黒板整備費</td> <td></td> <td>14,919 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇学習者用端末整備費</td> <td></td> <td>27,394 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>R5年度児童生徒増分 中学校(Windows機):46台</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(注) クラウド型フィルタリングソフトの導入</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇学校ICT支援員配置業務</td> <td></td> <td>11,411 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(注) ◇協働学習ソフトライセンス料</td> <td></td> <td>23,496 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇学校図書館図書管理システム</td> <td></td> <td>1,520 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇授業目的公衆送信補償金</td> <td></td> <td>1,794 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇会計年度任用職員配置費(ICT教育スーパーバイザー) 1人(R3:1人)</td> <td></td> <td>3,921 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(概) ◆校務情報化推進費</td> <td></td> <td>21,321 千円</td> <td>○</td> <td>3-02-③</td> </tr> <tr> <td>◇校務用端末整備費</td> <td></td> <td>15,563 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇校務支援システム</td> <td></td> <td>4,935 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	(概) ◆学校ICT推進費		97,431 千円	○	3-01-②	◇New草津型アクティブ・ラーニング実践支援事業費		234 千円			◇教育ネットワーク整備費		12,284 千円			◇液晶型電子黒板整備費		14,919 千円			◇学習者用端末整備費		27,394 千円				R5年度児童生徒増分 中学校(Windows機):46台				(注) クラウド型フィルタリングソフトの導入					◇学校ICT支援員配置業務		11,411 千円			(注) ◇協働学習ソフトライセンス料		23,496 千円			◇学校図書館図書管理システム		1,520 千円			◇授業目的公衆送信補償金		1,794 千円			◇会計年度任用職員配置費(ICT教育スーパーバイザー) 1人(R3:1人)		3,921 千円			(概) ◆校務情報化推進費		21,321 千円	○	3-02-③	◇校務用端末整備費		15,563 千円			◇校務支援システム		4,935 千円						
(概) ◆学校ICT推進費		97,431 千円	○	3-01-②																																																																											
◇New草津型アクティブ・ラーニング実践支援事業費		234 千円																																																																													
◇教育ネットワーク整備費		12,284 千円																																																																													
◇液晶型電子黒板整備費		14,919 千円																																																																													
◇学習者用端末整備費		27,394 千円																																																																													
	R5年度児童生徒増分 中学校(Windows機):46台																																																																														
(注) クラウド型フィルタリングソフトの導入																																																																															
◇学校ICT支援員配置業務		11,411 千円																																																																													
(注) ◇協働学習ソフトライセンス料		23,496 千円																																																																													
◇学校図書館図書管理システム		1,520 千円																																																																													
◇授業目的公衆送信補償金		1,794 千円																																																																													
◇会計年度任用職員配置費(ICT教育スーパーバイザー) 1人(R3:1人)		3,921 千円																																																																													
(概) ◆校務情報化推進費		21,321 千円	○	3-02-③																																																																											
◇校務用端末整備費		15,563 千円																																																																													
◇校務支援システム		4,935 千円																																																																													

10 教育費							
科 目 (千円)	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率	
	就学前教育支援費 (児童生徒支援課) [教育]	19,749	19,152	—	19,152	97.0%	
	学校支援対策推進費 (児童生徒支援課) [教育]	4,314	3,997	県 —	200 3,797	92.7%	
	児童生徒支援費 (児童生徒支援課) [教育]	79,250	76,512	諸 —	787 75,725	96.5%	
4 同和教育指導費 (予算額) 48,977 (決算額) 47,188	職員費 (職員課)	42,045	41,098	—	41,098	97.7%	



事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>市内の園所に在籍する4、5歳児に対し、園所での育ちを見取り、個別指導やグループ活動を行うことばの教室を実施しました。その結果、就学前から対象幼児が円滑に園での生活や、小学校生活を送れるよう支援することができました。</p> <p>◆ことばの教室運営費 19,152 千円</p> <p>通級人数 山田小 53人(R3:53人) 老上小 48人(R3:26人)</p>	—	
<p>学校不適応や不登校等の児童生徒が抱える課題があるため、スクールソーシャルワーカー、いじめ等問題行動対策アドバイザーの派遣やスクーリングケアサポーターを配置しました。その結果、様々な学校問題の解決と円滑な学校運営を行うことができました。また、小中連携グレードアップ連絡会を通して、児童生徒の情報共有やケース検討を進め、中1ギャップの解消を図ることができました。</p> <p>◆学校問題相談支援費 3,041 千円</p> <p>◇いじめ等問題行動対策アドバイザー派遣事業 2人(R3:2名) 1,403 千円</p> <p>◇スクールソーシャルワーカー配置費 1人(R3:1名) 1,638 千円</p> <p>◆学校支援対策充実費 956 千円</p> <p>◇スクーリング・ケアサポーター派遣事業 2人(R3:2名) 423 千円</p> <p>◇小中連携グレードアップ連絡会事業 533 千円</p>	—	
<p>学びのセーフティネットづくりとして、学びの教室や放課後自習広場を開催し、小学校1年生の全てのクラス等に教室アシスタントを配置しました。また、多層指導モデルMIMによる指導、外国人児童生徒のための翻訳業務や通訳業務を実施しました。その結果、多くの子どもたちが、基礎学力や学習習慣を習得し、安心して学校生活を送ることができました。</p> <p>◆学びの教室開催費 8,648 千円</p> <p>◇学びの教室開催費 6,059 千円</p> <p>参加者 小学生125名 中学生76名(R3:小学生117名、中学生69名)</p> <p>◇放課後自習広場開設費 2,589 千円</p> <p>参加者 小学校14校 481名(R3:503名)</p> <p>◆教室アシスタント配置費 57人(R3:56人) 53,775 千円</p> <p>◆小1学びの基礎育成事業費 実施校 14校(R3:8校) 796 千円</p> <p>◆児童通学支援費 59人(R3:64人) 8,400 千円</p> <p>◆外国人児童生徒教育支援費 翻訳13件、通訳105件(R3:翻訳3件、通訳82件) 1,018 千円</p> <p>◆児童生徒支援事務費 会計年度任用職員1名(R3:1名) 2,440 千円</p> <p>◆不登校支援フリースクール利用助成費 申請件数 17人(R3:14人) 1,435 千円</p>	—	○ 3-02-② ○ 3-01-②
<p>職員4人(R3:4人)</p> <p>◆一般職員費(同和教育指導費) 41,098 千円</p>	—	

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
	同和教育指導推進費 (児童生徒支援課) [教育]	6,932	6,090	県 債 —	489 1,700 3,901	87.9%	
5 教育研究所費 (予算額) 36,533 (決算額) 34,332	教育研究所運営費 (教育研究所) [教育]	14,353	12,822	使 諸 —	3 218 12,601	89.3%	
	教育相談支援運営費 (教育研究所) [教育]	9,178	8,911	—	8,911	97.1%	
	教育振興推進費 (教育研究所) [教育]	13,002	12,599	—	12,599	96.9%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>部落差別の解消に向けて、差別を見抜き、許さない実践力と仲間づくりをめざし、同和地区児童生徒を中心とした自主活動事業の運営等を実施しました。その結果、児童生徒の学ぶことに対する意欲の向上と学習習慣の定着、共に差別解消に向けて歩んでいける仲間とのつながりづくりを進めることができました。</p> <p>◆高校生等人権教育活動費 52 千円  ◆自主活動学級開設費 3,110 千円  ◆同和教育指導推進事務費 2,439 千円  ◇芦浦教育集会所駐車場高木剪定業務 187 千円  ◇教育集会所外部階段他改修工事実施設計業務 1,942 千円  ◆人権教育推進費 489 千円  ◇学びの礎ネットワーク推進事業 489 千円</p>	— — — — — —	
<p>教育研究所を運営し、教育に関する専門的、技術的な調査研究や指導を行いました。その結果、草津市の教育振興に資することができました。</p> <p>◆教育研究所運営事務費 7,154 千円  ◆教育研究所指導員配置費 5,668 千円</p>	— —	
<p>不登校傾向等にある児童生徒への対応として「やまびこ教育相談室」の運営や「学校問題サポートチーム」を設置し、支援を行いました。その結果、特別な支援や配慮を要する児童生徒に対して適切に対応することができました。</p> <p>◆やまびこ教育相談室運営費 延べ相談件数1026件 (R3:971件) 7,300 千円  適応指導教室入室延べ数 986人 (R3:1150人)  ◆学校問題サポートチーム運営費 ケース会議 39回 (R3:35回) 1,611 千円</p>	— ○	3-02-②
<p>各種教育課題に基づいた講座の開催や、各校に対してスキルアップアドバイザーを派遣し、授業改善に向けた指導や助言等を行いました。その結果、教職員の資質向上を図ることができました。</p> <p>◆講座開設費 184 千円  夏期研修講座 全15講座と独立行政法人教職員支援機構オンライン研修への参加  参加者延べ690名  (R3:参加者延べ452名 動画視聴数1033回)  自己啓発講座 全3講座実施 参加者延べ50名 (R3:4講座開催 参加者延べ46名)  ◆教育調査研究費 1,351 千円  教育研究所教育研究発表大会開催  ◆スキルアップアドバイザー配置費(下段はICTスキルアップアドバイザー) 11,064 千円  学校訪問回数 234回 支援者延べ 321人 (R3:訪問回数 232回 支援者延べ 308人)  学校訪問回数 94回 支援者延べ 368人 (R3:訪問回数 78回 支援者延べ 279人)</p>	○ — ○	3-02-①  3-02-①

10 教育費							
科 目 (千円)	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率	
2 小学校費 1 学校管理費 (予算額) 479,662 (決算額) 360,428	小学校管理運営費 (教育総務課) [教育]	68,762	57,181	諸 —	15 57,166	83.2%	
	(前年度繰越)	23,400	23,400	国	23,400	100%	
	小学校施設維持管理費 (教育総務課) [教育]	343,513	247,600	使 諸 —	2 1,702 245,896	72.1%	
	(前年度繰越)	43,987	32,247	国 越 債	8,292 9,355 14,600	73.3%	
2 教育振興費 (予算額) 55,062 (決算額) 52,089	小学校教材設備充実費 (教育総務課) [教育]	19,188	19,169	繰 —	8,757 10,412	99.9%	
	小学校就学援助費 (学校教育課) [教育]	35,874	32,920	国 —	2,949 29,971	91.8%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>学校運営および新型コロナウイルス感染症対策に必要な管理用備品、事務用品等を小学校に適切に提供した結果、良好な教育環境を保つことができ、学校の実情に応じた感染症対策および学習保障に向けた対策を行うことができました。なお、予算額と決算額の差額の中には、国補正予算の追加内示を受けた補助対象事業の繰越額を含んでいます。</p> <p>◆小学校管理運営費 57,181 千円 (小学校14校 児童数8,408人/令和4年5月1日現在)</p>	—	
<p>◆小学校管理運営費 23,400 千円 (コ) ◇学校保健特別対策(学校等における感染症対策事業)事業費 23,400 千円 ：(消耗品費 7,847千円、使用料及び賃借料 5,263千円 備品購入費 10,290千円)</p>	—	
<p>施設(小学校14校)の適正な維持管理および補修工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。なお、予算額と決算額の差額が生じた主な理由は、国補正予算の追加内示があったことを受け、補助対象事業を繰越したことによるものです。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】 小中学校大規模改修費(小学校分)については、耐震対策を行うため非構造部材改修工事を実施しました。その結果、学校施設の安全を確保しました。 なお、国補正予算の追加内示があったことを受け、山田小学校非構造部材固定工事を前年度繰越予算にて執行しました。(当初予算19,097千円/決算0千円)</p> <p>◆小学校施設維持管理費 247,600 千円 ◇施設維持補修費 41,122 千円 小学校空調修繕 他 ◇施設維持工事費 11,396 千円 志津小学校校門改修工事 他 ◇施設管理費 195,082 千円 (光熱水費143,590千円、廃棄物収集運搬業務委託料6,001千円、EV保守点検3,734千円 他)</p>	—	
<p>◆小学校施設維持管理費 32,247 千円 (概) ◇山田小学校非構造部材固定工事 11,901 千円 (令和4年度非構造部材耐震化実施校率 当初目標値70% 実績値70%) ◇南笠東小学校他空調設備改修工事 20,346 千円</p>	—	
<p>教材備品、学校図書等の整備・充実に取り組んだ結果、小学校の教育環境の向上を進めることができました。</p> <p>◆小学校教育教材整備費 19,169 千円 ◇教材整備費 11,634 千円 ◇図書整備費 6,629 千円 ◇特別支援学級教材備品整備費 1校1学級(新設)・2校2学級(増設) 906 千円</p>	—	
<p>児童の就学を援助するため、就学援助費および特別支援教育就学奨励費を支給した結果、教育の円滑な実施を行うことができました。</p> <p>◆児童就学援助費 558人 (R3:549人) 27,130 千円 ◆小学校特別支援教育就学奨励費 238人 (R3:227人) 5,790 千円</p>	— —	

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
3 学校建設費 (予算額) 518,675 (決算額) 372,491	小学校建設事業費 (教育総務課) [教育]	98,180	2,785	—	2,785	2.8%	
	(前年度繰越)	420,495	369,706	国 越 債	94,617 108,289 166,800	87.9%	
3 中学校費 1 学校管理費 (予算額) 247,474 (決算額) 171,010	中学校管理運営費 (教育総務課) [教育]	33,207	29,342	—	29,342	88.4%	
	(前年度繰越)	9,450	9,450	国	9,450	100.0%	
	中学校施設維持管理費 (教育総務課) [教育]	196,220	124,683	債 —	3,800 120,883	63.5%	
	(前年度繰越)	8,597	7,535	国 越 債	1,856 2,579 3,100	87.6%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>次年度に実施する工事の実施設計を行った結果、教育環境の改善に向けて工事の準備を進めることができました。なお、予算額と決算額の差額が生じた主な理由は、国補正予算の追加内示があったことを受け、補助対象事業を繰越したことによるものです。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】 小・中学校大規模改修費(小学校分)については、相当年数が経過した学校施設の改修を行い、教育環境の改善を図ることができました。 なお、国補正予算の追加内示があったことを受け、志津南小学校大規模改修2期工事等を前年度繰越予算にて執行しました。(当初予算424,128千円/決算2,743千円)</p> <p>◆小学校大規模改修費 2,785 千円 (概) ◇南笠東小学校トイレ改修工事実施設計業務 2,420 千円 (概) ◇志津南小学校大規模改修2期工事監理業務 323 千円</p>	○	3-02-③
<p>◆小学校大規模改修費 369,706 千円 (概) ◇志津南小学校大規模改修2期工事 284,851 千円 (概) ◇笠縫東小学校グラウンド改修工事 84,855 千円</p>	○	3-02-③
<p>学校運営および新型コロナウイルス感染症対策に必要な管理用備品、事務用品等を中学校に適切に提供した結果、良好な教育環境を保つことができ、学校の実情に応じた感染症対策および学習保障に向けた対策を行うことができました。なお、予算額と決算額の差額の中には、国補正予算の追加内示を受けた補助対象事業の繰越額を含んでいます。</p> <p>◆中学校管理運営費 29,342 千円 (中学校6校 生徒数3,628人/令和4年5月1日)</p>	—	
<p>◆中学校管理運営費 9,450 千円 (コ) ◇学校保健特別対策(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)事業費 9,450 千円 (消耗品費 4,702千円、使用料及び賃借料 68千円 備品購入費 4,680千円)</p>	—	
<p>施設(中学校6校)の適正な維持管理および補修工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。なお、予算額と決算額の差額が生じた主な理由は、国補正予算の追加内示があったことを受け、補助対象事業を繰越したことによるものです。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】 小・中学校大規模改修費(中学校分)については、耐震対策を行うため松原中学校非構造部材改修工事実施設計を行いました。(当初予算2,873千円/決算198千円)</p> <p>◆中学校施設維持管理費 124,683 千円 ◇施設維持補修費 31,202 千円 中学校空調修繕 他 ◇施設維持工事費 4,477 千円 (概) 松原中学校非構造部材改修1期工事実施設計業務 198 千円 高穂中学校他建築・設備更新工事実施設計業務他 ◇施設管理費 89,004 千円 (光熱水費72,684千円、廃棄物収集運搬業務委託料2,604千円、EV保守点検3,317千円 他)</p>	—	
<p>◆中学校施設維持管理費 7,535 千円 ◇老上中学校空調設置工事 7,535 千円</p>	—	

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
2 教育振興費 (予算額) 45,610 (決算額) 43,781	中学校教材設備充実費 (教育総務課) [教育]	11,795	11,554	繰 —	3,752 7,802	98.0%	
	中学校就学援助費 (学校教育課) [教育]	33,815	32,227	国 —	1,625 30,602	95.3%	
3 学校建設費 (予算額) 249,171 (決算額) 124,295	中学校建設事業費 (教育総務課) [教育]	123,235	9,602	—	9,602	7.8%	
	(前年度繰越)	125,936	114,693	国 越 債	27,603 40,290 46,800	91.1%	
4 幼稚園費 1 幼稚園費 (予算額) 954,026 (決算額) 903,978	職員費 (職員課)	501,742	496,343	使 国 県 —	40 2,059 1,030 493,214	98.9%	



事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
教材備品、学校図書等の整備・充実に取り組んだ結果、中学校の教育環境の向上を進めることができました。 ◆中学校教育教材整備費 11,554 千円 ◇教材整備費 6,300 千円 ◇図書整備費 5,170 千円 ◇特別支援学級教材備品整備費 1校1学級(増設) 84 千円	—	
生徒の就学を援助するため、就学援助費および特別支援教育就学奨励費を支給した結果、教育の円滑な実施をすることができました。 ◆生徒就学援助費 341人 (R3:359人) 29,187 千円 ◆中学校特別支援教育就学奨励費 81人 (R3:74人) 3,040 千円	— —	
老朽化した校舎等の改修工事を行った結果、教育環境の改善を図ることができました。なお、予算額と決算額の差額が生じた主な理由は、国補正予算の追加内示があったことを受け、補助対象事業を繰越したことによるものです。 <b>【当初予算概要掲載事業】</b> 小・中学校大規模改修費(中学校分)については、相当年数が経過した学校施設の改修を行い、教育環境の改善を図ることができました。 なお、国補正予算の追加内示があったことを受け、松原中学校校舎棟トイレ改修工事等を前年度繰越予算にて執行しました。(当初予算135,010千円/決算9,602千円)		
◆中学校大規模改造費 9,602 千円 (概) ◇松原中学校校舎棟トイレ改修工事(漏水対応分) 5,422 千円 (概) ◇新堂中学校グラウンド改修工事実施設計業務 4,180 千円	○	3-02-③
◆中学校大規模改造費 114,693 千円 (概) ◇松原中学校校舎棟トイレ改修工事 88,668 千円 (概) ◇新堂中学校体育館トイレ改修工事 26,025 千円	○	3-02-③
職員75人 (R3:82人) ◆一般職員費(幼稚園費) 496,343 千円	—	

10 教育費						
科 目 (千円)	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
	幼稚園運営費 (幼児課) (幼児施設課) [子ども]	447,345	407,635	使 国 県 諸 債 一	191 24,257 12,884 24,462 1,600 344,241	91.1%
	(前年度繰越)	4,939	0		0	0.0%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>公立認定こども園の適切な運営や維持管理等を行うとともに、コロナ禍における保育内容の創意工夫や幼児教育・保育の無償化、職責に応じた保育者の人材育成により、児童の健全育成を図りました。その結果、良質な教育・保育環境の提供ができました。</p>		
<p>◆認定こども園運営支援費 218,272 千円 公立認定こども園において教員等を配置しました。</p>	—	
<p>◆認定こども園管理運営費 74,770 千円 公立認定こども園の維持管理等を行いました。 幼稚園型認定こども園8園 園児数 622人/4月1日現在 (当初:幼稚園型認定こども園8園 園児数 681人/4月1日現在) (R3:幼稚園1園、幼稚園型認定こども園7園 園児数 667人/4月1日現在)</p>	○	9-02-②
<p>(コ) ◇保育業務支援システム推進事業 8施設 13,067 千円 公立保育所等において、ICT化を推進するため、保育業務支援システムを導入し、保育士の業務負担の軽減および保護者の利便性の向上を図りました。</p>		
<p>(コ) ◇市内就学前教育・保育施設タブレット端末購入業務 7,877 千円 会議や研修の効率化を図るため、タブレット端末や周辺機器の導入によるオンライン化により、移動時間の削減に繋げることができました。</p>		
<p>◇空調設備改修工事 3施設 6,657 千円</p>		
<p>◆認定こども園指導研修費 1,313 千円 認定こども園教員の専門性と資質の向上を図りました。</p>	—	
<p>◇幼児の運動遊びプログラム事業費 770 千円 各施設で幼児の運動遊びプログラムを活用して、積極的に運動遊びに取り組むとともに、外部講師を活用しながら、保育者の指導力向上を図りました。 また、シンポジウムを開催し、運動遊びの重要性について啓発しました。</p>		
<p>◆認定こども園ステップアップ推進費 1,435 千円 各幼稚園・認定こども園が特色を活かした経営の充実を図りました。</p>	○	9-02-①
<p>◆特別支援教育推進費 7,851 千円 特別支援教育支援員を配置しました。</p>	—	
<p>◆認定こども園保健推進費 39,275 千円 健康診断の実施により、園児や職員の健康の保持増進を図るとともに、職員(看護師等)への 保菌検査の実施により、安全・安心な給食提供に努めました。 就学前施設の保健安全教育を推進する養護教諭を配置しました。</p>	—	
<p>(コ) ◇教育支援体制整備事業費 8施設 (R3:8施設) 4,002 千円 新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクや消毒液等を購入し、保育環境を整えるとともに、除菌ボックスの購入により、感染症対策の効率化を図り、保育士の負担軽減に努めました。</p>		
<p>◆預かり保育事業費 7,613 千円 子育てと就労の両立を支援し、保育所の待機児童解消に繋がりました。 8,037人 (当初:10,512人/R3:6,316人)</p>	—	
<p>(コ) ◇地域子ども・子育て支援事業費 8施設 (R3:8施設) 2,401 千円 預かり保育事業において、新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクや消毒液等を購入し、保育環境の整備に努めました。</p>		
<p>◆就学前教育サポート事業費 743 千円 心理の専門家(保育カウンセラー・スーパーバイザー)を活用して、保護者や保育者に対し指導・助言を行い、保育環境の質的向上に努めました。</p>	○	9-02-①
<p>◆認定こども園給食事業費 56,363 千円</p>	—	
<p>草津市市有建築物保全計画に基づき空調設備改修工事を行いました。実施設計額が概算設計額を下回り、国庫補助金の補助対象外となったことから前年度繰越予算を執行せず、現年度予算にて対応しました。</p>		
<p>◆認定こども園管理運営費 0 千円</p>	○	9-02-②
<p>◇老上こども園 空調設備改修工事 0 千円</p>		

10 教育費		事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率
科 (千円)	目				国	県	
2 教育振興費	(予算額)	幼稚園教育振興費 (幼児課) (幼児施設課) [子ども]	255,328	230,589	国	115,635	90.3%
	(決算額)				230,589	県	
					繰	20,000	
					一	32,574	
5 社会教育費		職員費	81,439	76,729	県	4,098	94.2%
1 社会教育総務費		(職員課)			一	72,631	
(予算額)	380,708						
(決算額)	339,040	社会教育推進費	1,638	1,247	県	49	76.1%
		(生涯学習課)			一	1,198	
		[教育]					

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>私立幼稚園型認定こども園等に対して給付費支弁、補助を行うとともに、幼児教育・保育の無償化により、児童の健全育成を図りました。その結果、良質な教育・保育環境の提供ができました。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】            保育士・放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業費については、国の経済対策の施策として、保育士・幼稚園教諭等を対象に賃金改善を実施した私立認可保育所等に対して支援を行いました。その結果、各施設において保育士・幼稚園教諭等の処遇改善につなげることができました。(当初予算1,851千円/決算1,803千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆私立幼稚園運営推進費 3,675 千円</li> <li>◇私立幼稚園振興運営費補助金 3,675 千円</li> <li>◆施設等利用給付費 113,364 千円</li> <li>◇子育てのための施設等利用給付費 384人 (当初:437人/R3:446人) 111,235 千円</li> <li>◆民間認定こども園運営費 111,493 千円</li> <li>◇私立幼稚園型認定こども園への施設型給付費 108,106 千円</li> <li>私立1か園、月平均入所児童124人 (当初:1か園、128人/R3:1か園、132人)</li> <li>◇私立幼稚園型認定こども園運営補助金 私立1か園 (当初:1か園/R3:1か園) 207 千円</li> <li>(可) ◇私立幼稚園型認定こども園運営補助金(特例措置分) 200 千円</li> <li>私立1か園 (当初:1か園/R3:1か園)</li> <li>(概) ◇保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金 1,803 千円</li> <li>私立1か園 (当初:1か園/R3:1か園)</li> <li>(可) ◇保育所等物価高騰対策支援補助金 私立1か園 1,058 千円</li> <li>(可) ◇保育所等食材料費高騰対策支援補助金 私立1か園 119 千円</li> <li>◆他自治体広域入所運営費 1自治体3人(当初:5人/R3:1自治体3人) 2,057 千円</li> </ul>	—	9-02-①
<p>職員10人 (R3:10人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆一般職員費(社会教育総務費) 76,729 千円</li> </ul>	—	
<p>コロナ禍を考慮して講座のオンデマンド配信による学習機会を創出し、講座の開催や生涯学習情報の提供、学習ボランティアの育成など、生涯学習の推進を図るため、諸事業を実施しました。その結果、市民が生きがいをもって心豊かに生活するためのきっかけづくりにつなげることができました。なお、執行率につきましては社会教育委員会議の開催が当初より少なくなったことなどによるものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆社会教育推進事業費 894 千円</li> <li>◇立命館びわこ講座 5回 受講者77人(R3:5回 81人) 150 千円</li> <li>◇学びの地域支援講座 2回 受講者47人(R3:2回 158人) 44 千円</li> <li>◇社会教育委員会議 3回(当初:4回/R3:2回) 208 千円</li> <li>◆学習ボランティア推進費 113 千円</li> <li>◇ゆうゆうびとバンク冊子発行 250部(R3:250部) 88 千円</li> <li>◆家庭教育推進費 190 千円</li> <li>◇家庭教育学習事業費補助金 市立認定こども園・小学校・中学校PTA5団体 (R3:4団体) 25 千円</li> <li>◇家庭教育サポート事業 137 千円</li> <li>対面1講座 受講者36人 (R3:対面1講座 15人申込(中止))</li> <li>対面&amp;オンデマンド1講座 受講者41人 アクセス数延べ66回 (R3:オンライン配信1講座 アクセス数延べ101回)</li> <li>乳幼児健診での啓発 1,167人 (R3:1,125人)</li> <li>◆子ども読書活動推進費 50 千円</li> <li>子ども読書活動推進協議会 1回(R3:1回)</li> </ul>	○	4-01-②
	○	4-01-②
	—	
	○	3-01-②

10 教育費						
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率
	文化振興費 (生涯学習課) [教育]	11,909	11,406	使 諸 一	152 35 11,219	95.8%
	青少年教育費 (生涯学習課) [教育]	1,641	1,480	一	1,480	90.2%
	文化施設管理費 (生涯学習課) [教育]	284,081	248,178	国 諸 債 一	3,588 221 54,400 189,969	87.4%

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>市民が身近に文化芸術に親しむ場を提供するため、市美術展覧会等を開催したほか、子どもや若者が気軽にアートに親しみ、文化・芸術の楽しさや大切さを発信し、人と交流する機会として、アートフェスタくさつを開催しました。市美術展覧会は第60回記念イベントとして鑑賞講座や青少年美術展覧会との合同展を開催しました。また、俳句を通して人々の交流を図り、ふるさと草津を意識したまちづくりを推進しました。その結果、文化芸術の振興と意識の高揚を図ることができました。</p>		
<p>◆市美術展覧会開催費 2,075 千円 出品数 253点/来場者数1,347人 (R3:231点/来場者数1,455人)</p>	○	5-02-①
<p>◆市民文化芸術活動支援事業費 9,008 千円 ◇会計年度任用職員配置費 2人 (R3:2人) 4,739 千円 ◇文化振興プログラム推進費 4,216 千円</p>	○	5-02-①
<p>アートフェスタくさつ (R3:星降る映画館のみ実施) 延べ来場者数 7,048人 (R3:125人) 草津シネマ塾 キッズシネマ塾 受講者 9人 (R3:中止) 草津市文化振興審議会 3回 (R3:6回 (内部会2回))</p>		
<p>◆俳句のまちづくり事業費 323 千円 青少年俳句大会 投句数 5,855句 (R3:5,451句) ふるさと草津俳句会 (広報紙上句会) 4回 投句数 607句 (R3:627句) 俳句入門講座 受講者 14人 (R3:中止)</p>	○	5-02-①
<p>感染症対策を講じながら、青少年の健全な育成を図るため、「草津市20歳のつどい」や青年海外協力隊経験者による出前授業を実施しました。その結果、将来を考える機会と青少年の国際社会への視野を広げる機会を提供することができました。</p>		
<p>◆成人式開催費 (20歳のつどい) 1,448 千円 参加数 966人/参加率 61.96% (R3:941人/61.02%)</p>	-	
<p>◆青年国際交流事業費 32 千円 出前授業校数 6校 (R3:11校)</p>	-	
<p>市民の文化の向上と芸術の振興を図るため、各文化施設を指定管理により運営しました。その結果、市民による多様な文化芸術活動を推進し、多くの市民に文化芸術に触れていただく機会を提供することができました。また、施設の老朽化に伴う修繕および改修工事を実施しました。その結果、施設環境の改善を図ることができました。</p>		
<p>◆三ツ池計画予定地管理費 190 千円 ◇三ツ池計画予定管理用地の草刈業務 3回 (R3:3回) 190 千円</p>		
<p>◆文化ホール管理運営費 247,988 千円 ◇草津クリアホール・草津アマカホール指定管理料 113,158 千円</p>	○	5-02-①
<p>・草津クリアホール 貸館状況 (ホールの利用状況 利用日数126日 (開館日数254日)) (R3:利用日数123日 (開館日数277日)) 指定管理者が行った自主事業 18事業 [総入場者 (参加者) 7,515人] (R3:17事業 [総入場者 (参加者) 2,456人])</p>		
<p>・草津アマカホール 貸館状況 (ホールの利用状況 利用日数121日 (開館日数307日)) (R3:利用日数95日 (開館日数249日)) 指定管理者が行った自主事業 7事業 [総入場者 (参加者) 891人] (R3:1事業 [総入場者 (参加者) 177人])</p>		
<p>◇改修工事に伴う指定管理者への休館補償 2,440 千円 (コ) ◇貸館キャンセルに伴う指定管理者への支援 (予備費充用) 661 千円 (コ) ◇草津市指定管理事業運営支援金 3,055 千円 (コ) ◇文化ホール用手指消毒液購入費 533 千円 ◇草津市庁舎等総合管理業務委託料 5,780 千円 ◇草津クリアホール施設保全整備事業 (外壁等改修工事・空調設備等改修工事等) 112,451 千円 ◇草津アマカホール整備工事 (直流電源装置更新工事・緞帳改修工事等) 9,910 千円</p>		

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
2 社会同和教育費 (予算額) 18,644 (決算額) 16,940	社会同和教育研究大会 等開催費 (人権センター) [総合]	866	790	—	790	91.2%	
	社会同和教育推進費 (人権センター) [総合]	16,401	15,020	諸 —	619 14,401	91.6%	
	社会同和教育推進費 (児童生徒支援課) [教育]	817	766	—	766	93.8%	
	社会教育関係団体活動 促進費 (人権センター) [総合]	560	364	—	364	65.0%	



事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>同和問題をはじめとする人権問題の解決と人権意識の高揚のために、関係団体等で実行委員会を組織して、女性のつどいや青年集会をコロナ対策を講じながら、令和元年度以来、3年ぶりにアマカホールにて開催しました。その結果、市民等の人権尊重意識の高揚を図ることができました。</p> <p>◆女性集会開催費 365千円 第41回草津市部落解放女性のつどい(啓発劇や合唱等) 参加者数:247人(R3: ネット動画配信視聴回数:303回)</p> <p>◆青年集会開催費 425千円 第39回草津市部落解放青年集会(啓発劇・映像による人権コンサート) 参加者数:221人(R3:コロナ禍で中止、啓発資料を作成・配布)</p>	○	1-01-①
<p>住民主体の人権が尊重されたまちづくりを推進するため、市同和教育推進協議会や学区まちづくり協議会等の活動の充実や支援に努めるとともに、地域や家庭での身近な人権問題を考える場として開催する町内学習懇談会の推進者研修や同和問題市民連続講座をコロナ対策を講じながら開催し、市民の同和問題をはじめとする人権意識の高揚に努めました。その結果、町内会が主催する町内学習懇談会の市民の延べ参加者数は、コロナ禍前の人数に戻りつつあり、2,249人(R3:会合形式では未実施、R2:1,770人、R元:3,635人)でした。</p> <p>◆同和教育推進協議会活動費 883千円 ◇草津市同和教育推進協議会の運営 764千円 人権・同和教育を推進する市民組織である草津市同和教育推進協議会の運営にあたりました。</p> <p>◆社会同和教育推進者研修事業費 416千円 町内学習懇談会推進者研修第1講座・第2講座 参加者数:485人(R3:録画上映・分散会場19回・638人)</p> <p>◆同和問題市民講座開設費 254千円 同和問題市民講座 全4回 延べ参加者数:174人(R3:3回開催・110人・コロナ禍1回中止)</p> <p>◆社会同和教育啓発費 1,282千円 ◇学習資料「めざめ」の発行 700千円 町内学習懇談会等、人権の学習会の資料として作成し、全戸配布をしました。</p> <p>◇人権・同和問題学習用DVD購入等 482千円</p> <p>◆社会同和教育推進事務費 12,079千円 ◇同和教育専門員、人権教育推進員人件費 11,296千円 人権・同和教育全般に関する指導助言や人権教育を推進するため、同和教育専門員と人権教育推進員を雇いました。</p> <p>◆各種研究会参加費 106千円 人権センター職員の研修として、人権啓発研究集会等に参加しました。</p>	—	
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、2年間できなかった参集の形を用いて人権・同和教育研究大会を開催しました。その結果、市民等に対する人権尊重意識の高揚を図ることができました。</p> <p>◆人権・同和教育研究大会開催費 766千円 ◇第54回草津市人権・同和教育研究大会 大会参加者868人(R3:0人) 766千円 研究大会の開催と、研究集録の作成 研究集録400部(R3:400部)</p>	○	1-01-①
<p>社会教育関係団体(各保幼小中PTA等)が自主的に行う人権・同和教育推進事業(講演会、研修会、啓発資料作成)に対して補助金を交付し、人権・同和教育に関する学習活動の支援を行いました。その結果、社会教育関係団体の会員の人権意識の高揚に資することができました。</p> <p>◆社会教育関係団体活動費補助金(20団体) 364千円</p>	—	

10 教育費		事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳	執行率
科目 (千円)						
3 図書館費 (予算額) 236,407 (決算額) 221,759	職員費 (職員課)	77,655	68,146	—	68,146	87.8%
	管理運営費 (図書館) [教育]	94,378	91,872	使 諸 —	430 151 91,291	97.3%
	管理運営費 (南草津図書館) [教育]	64,374	61,741	諸 —	47 61,694	95.9%

事業の成果		施策評価に基づく	
		成果達成度	施策番号
職員10人 (R3:11人) ◆一般職員費(図書館費) 68,146 千円		—	
<p>広く市民に利用される図書館として、的確な図書館資料等の収集や整備を行い、適正な管理運営を行いました。その結果、未就学児から高齢者まで幅広い市民に図書館を利用いただきました。</p> <p>◆図書館施設管理費 13,597 千円  ◇光熱水費(電気・ガス・水道代) 8,321 千円  ◇修繕料(防火シャッター・自動ドア修繕他) 1,335 千円  ◇図書館等植栽剪定業務 545 千円  ◇清掃業務委託料 2,254 千円  ◇施設管理委託料等(ガスヒーポン保守・エレベーター保守他) 1,142 千円</p> <p>◆図書館運営費 78,275 千円  ◇図書館資料購入費 18,346 千円  資料購入点数 11,992 点 (R3: 11,709点)  全資料数 357,124 冊 (R3: 350,378冊)  貸出冊数 681,828 冊 (R3: 648,797冊)  (うち移動図書館利用) 7,692 冊 (R3: 6,882冊)  貸出人数 130,826 人 (R3: 122,080人)  (うち移動図書館利用) 1,530 人 (R3: 1,305人)  新規登録人数 2,181 人 (R3: 2,066人)  予約件数 82,638 件 (R3: 79,063件)</p> ◇会計年度任用職員費(専門司書8人、司書5人、事務1人他) 42,354 千円 ◇図書館運営諸費 17,575 千円 (システムリース料 8,246千円、ブックポスト回収手数料 2,075千円、資料データ作成費 2,343千円他)		○	4-01-②
<p>南草津駅前に位置している利便性を生かし幅広い層に利用される図書館として、的確な図書館資料等の収集や整備を行い、適正な管理運営を行いました。その結果、未就学児から高齢者まで幅広い市民に図書館を利用いただきました。  【当初予算概要掲載事業】  図書館周年記念事業費(南館開館20周年)については、南草津図書館の開館20周年を記念して、中高生向け記念講演会を行ったほか、絵本・児童書の買い替えやブックラックの購入、周年記念のデザインコンテスト等を行いました。その結果、貸出冊数・人数も増加し、南草津図書館の利便性を大きく向上させました。(当初予算額3,400千円/決算額3,356千円)</p> <p>◆南草津図書館施設管理費 14,182 千円  ◇清掃業務委託料 681 千円  ◇草津市健康増進施設他空調設備改修工事実施設計業務 1,739 千円  ◇フェリエ南草津管理負担金等 11,665 千円  ◇修繕料(窓修繕他) 97 千円</p> <p>◆南草津図書館運営費 47,559 千円  ◇図書館資料購入費 10,180 千円  資料購入点数 7,389 点 (R3: 7,476点)  全資料数 198,681 冊 (R3: 196,808冊)  貸出冊数 377,889 冊 (R3: 359,559冊)  貸出人数 90,511 人 (R3: 84,135人)  新規登録人数 1,557 人 (R3: 1,451人)  予約件数 64,490 件 (R3: 62,081件)</p> ◇会計年度任用職員費(専門司書4人、司書7人他) 31,272 千円 ◇南草津図書館運営諸費 2,751 千円 (駐輪駐車場料金 1,384千円、公用車リース料 170千円他) (概) ◇図書館資料購入費(20周年記念事業分) 2,037 千円 絵本・児童書の買い替え 1,546 点 (概) ◇児童コーナーリニューアル費 963 千円 (概) ◇記念講演会・デザインコンテスト開催費 356 千円 記念講演会参加者 95 人		○	4-01-②

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
4 文化財保護費 (予算額) 227,074 (決算額) 213,133	職員費 (職員課)	85,047	84,747	—	84,747	99.6%	
	文化財調査費 (歴史文化財課) [教育]	7,609	7,190	国 県 —	3,550 1,775 1,865	94.5%	
	開発関連遺跡調査費 (歴史文化財課) [教育]	17,864	14,076	諸 —	13,585 491	78.8%	
	史跡草津宿本陣保存整備費 (歴史文化財課) [教育]	9,860	9,712	国 —	4,855 4,857	98.5%	
	史跡野路小野山製鉄遺跡保存整備費 (歴史文化財課) [教育]	1,436	1,331	繰 —	435 896	92.7%	

事業の成果	施策評価に基づく																	
	成果達成度	施策番号																
職員11人 (R3:12人) ◆一般職員費(文化財保護費) 84,747 千円	—																	
埋蔵文化財の有無などを確認する試掘調査や個人住宅の建築等に伴う発掘調査を実施しました。その結果、遺跡の実態を記録保存することができました。 また、市内の未指定有形文化財(民俗資料:衣装類)1件の調査を実施しました。その結果、当該文化財の基礎資料を整理し、歴史的価値を把握することができました。 ◆埋蔵文化財発掘調査費 7,100 千円 ◇埋蔵文化財の調査 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>件数</td> <td>試掘調査</td> <td>31件</td> <td>(R3:48件)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査</td> <td>15件</td> <td>(R3:17件)</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>試掘調査</td> <td>1,648㎡</td> <td>(R3:868㎡)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査</td> <td>554㎡</td> <td>(R3:924㎡)</td> </tr> </table> ◆未指定文化財調査費 90 千円 ◇市内未指定有形文化財調査 有形文化財(民俗) 1件 (R3:文書1件)	件数	試掘調査	31件	(R3:48件)		発掘調査	15件	(R3:17件)	面積	試掘調査	1,648㎡	(R3:868㎡)		発掘調査	554㎡	(R3:924㎡)	○	5-01-①
件数	試掘調査	31件	(R3:48件)															
	発掘調査	15件	(R3:17件)															
面積	試掘調査	1,648㎡	(R3:868㎡)															
	発掘調査	554㎡	(R3:924㎡)															
開発事業等に伴い、事業者と調整を図りながら埋蔵文化財の発掘調査業務および過年度に実施した発掘調査整理業務を進めました。その結果、遺跡の実態を記録保存することができました。 ◆宅地開発等関連遺跡発掘調査費 14,076 千円 ◇民間開発に伴う発掘調査および整理業務 調査実施面積 1,644㎡ (R3:3,867㎡) 発掘調査: 7件(R3:10件) 榊差遺跡・榊差古墳群(3件)、宮前遺跡(1件)、中畑遺跡(1件)、 墓ノ町遺跡(1件)、谷遺跡(1件) 整理業務: 11件(R3:5件) 榊差遺跡・榊差古墳群ほか(4件)、大定木遺跡(1件)、中畑遺跡(2件)、 大將軍遺跡(1件)、宮西遺跡(1件)、矢倉口遺跡(1件)、草津宿場町遺跡(1件)	○	5-01-①																
【当初予算概要掲載事業】 史跡草津宿本陣整備費については、史跡草津宿本陣を適切に保存活用し、後世に継承していくため、『史跡草津宿本陣整備基本計画』に基づき、「史跡草津宿本陣整備基本設計」を作成しました。その結果、史跡の整備工事に向けた事業進捗を図ることができました。なお、当初予算と決算の差が生じた理由は、国庫補助金の配分が少なく、耐震に関する実施設計を次年度計画としたことによるものです。(当初予算18,693千円/決算9,712千円) (概) ◆史跡草津宿本陣整備費 9,712 千円 ◇基本設計業務 9,405 千円	○	5-01-①																
史跡野路小野山製鉄遺跡を適切に管理するため除草清掃を行いました。その結果、史跡の良好な環境を維持することができました。 ◆史跡野路小野山製鉄遺跡整備費 1,331 千円 ◇環境整備業務 史跡内除草4回 1,241 千円	—																	

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
	文化財保護推進費 (歴史文化財課) [教育]	18,279	11,444	繰 上	1,797 20 9,627	62.6%	
	史跡草津宿本陣管理運 営費 (草津宿街道交流館) [教育]	24,202	23,266	使 員 繰 上 繰 上 繰 上	2,425 40 4,482 541 15,778	96.1%	
	草津宿街道交流館運 営費 (草津宿街道交流館) [教育]	24,781	23,941	使 員 繰 上 繰 上 繰 上	1,067 620 483 9,500 12,271	96.6%	
	史跡芦浦観音寺跡保存 整備費 (歴史文化財課) [教育]	37,996	37,426	国 庫 繰 上 繰 上	15,000 5,300 17,126	98.5%	

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>所有者等が行う文化財保存事業に対し補助金を交付しました。また、歴史資料の公開や普及啓発に努めました。その結果、文化財の保存管理や伝承、活用を図ることができました。なお、サンヤレ踊りに関する普及啓発補助金について、物品等の調達時期の関係で繰越しました。</p>		
<p>◆文化財保護助成費 1,499 千円 ○ 5-01-①</p> <p>◇文化財保存事業補助金の交付 20件 (R3:19件)</p> <p>◆文化財保護審議会運営費 167 千円 -</p> <p>◇文化財保護審議会の開催 3回 (R3:3回)</p> <p>◆文化財保護推進費 7,994 千円 -</p> <p>◇歴史資料館調査業務 1,694 千円</p> <p>◇文化財保存活用地域計画推進業務 297 千円</p> <p>◇会計年度任用職員雇用費 2人 5,639 千円</p> <p>◆歴史資料管理費 549 千円 -</p> <p>◇歴史資料等収集資料定温定湿倉庫保管業務 保管点数 496点 549 千円</p> <p>◆文化財普及啓発費 1,235 千円 ○ 5-01-②</p> <p>◇「草津のサンヤレ踊り」ユネスコ登録記念啓発費 横断幕、パンフレット等 738 千円</p> <p>◇草津市文化財年報の刊行 部数 280部 139 千円</p>		
<p>新型コロナウイルス感染症対策を講じながら史跡草津宿本陣の公開管理を適切に行うとともに、季節に応じた館内の演出や定期公演等の事業を実施し、また地域や大学と連携して事業を行い、草津の歴史遺産の良さを知ってもらう機会を設けました。その結果、前年度よりも多い入館者数、定期公演参加者数を確保し、コロナ禍前の水準に近づけることができました。</p>		
<p>◆史跡草津宿本陣管理費 年間入館者数 14,919人 (R3:10,547人) 23,266 千円 ○ 5-01-③</p> <p>◇施設公開・維持管理費 会計年度任用職員5名 光熱水費294千円 (R3:303千円) 21,997 千円</p> <p>◇史跡草津宿本陣楽座館運営費 定期公演参加者数 388人 (R3: 178人) 1,269 千円</p>		
<p>来館者が良好な環境で施設を利用できるよう、適切な維持管理に努め、経年により劣化がみられた外壁等の改修工事を実施しました。また、テーマ展の開催に加え、3年ぶりにくさつ歴史発見塾を開催するとともにSNS等によるさらなる情報発信を行いました。その結果、草津宿の魅力を発信することができ、令和3年度からの入館者数増加に繋がりました</p>		
<p>◆草津宿街道交流館運営費 年間入館者数 10,552人 (R3:7,997人) 23,941 千円 ○ 5-01-③</p> <p>◇施設公開・維持管理費 会計年度任用職員3名 光熱水費1,533千円 (R3:1,462千円) 12,821 千円</p> <p>◇テーマ展開催費 テーマ展観覧者数 2,972人 (R3:3,626人) 532 千円</p> <p>◇外壁等改修工事費 10,588 千円</p>		
<p>【当初予算概要掲載事業】</p> <p>史跡芦浦観音寺跡整備費については、史跡芦浦観音寺跡を適切に保存活用し、後世に継承していくため、史跡芦浦観音寺跡整備基本計画に基づき、史跡整備に必要となる仮設道路設置工事を実施しました。また、所有者が実施する老朽化した2棟の国の重要文化財建造物の保存修理の支援を行いました。その結果、史跡等の保存・活用に向けた事業進捗を図ることができました。なお、当初予算と決算の差が生じた理由は、国庫補助金の配分が少なく、実施設計を縮小して実施したことによるものです。(当初予算52,747千円/決算37,426千円)</p>		
<p>(概) ◆史跡芦浦観音寺跡整備費 36,871 千円 ○ 5-01-①</p> <p>◇環境整備業務 史跡内除草7回 6,507 千円</p> <p>◇実施設計業務 2,024 千円</p> <p>◇仮設道路設置工事 25,827 千円</p> <p>◇仮設道路設置工事設計監理業務 1,265 千円</p> <p>(概) ◆重要文化財整備助成費 555 千円 -</p> <p>◇重要文化財観音寺阿彌陀堂および書院建造物保存修理事業(耐震診断)への補助 555 千円</p>		

10 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
5 青少年対策費 (予算額) 32,912 (決算額) 31,129	青少年対策費 (子ども家庭・若者課) [子ども]	32,912	31,129	県 繰 —	4,829 2,745 23,555	94.6%	
6 保健体育費 1 保健体育総務費 (予算額) 921,305 (決算額) 882,097	職員費 (職員課)	70,257	61,348	—	61,348	87.3%	
	スポーツ推進費 (スポーツ推進課) (国スポ・障スポ推進室) [教育]	25,847	25,372	—	25,372	98.2%	
	市民スポーツ大会推進 費 (スポーツ推進課) [教育]	5,487	5,008	国 —	1,000 4,008	91.3%	



事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
<p>青少年の健全育成と非行防止、立ち直り支援のため、青少年育成推進員や補導員等を配置し、相談体制の充実、関係機関や各種団体との連携、支援活動、活動補助等を行いました。その結果、青少年の健全育成や社会参加に繋げることができました。</p> <p>◆青少年育成活動費 9,277 千円            ◆青少年対策推進費 174 千円            ◆少年センター管理運営費 21,678 千円            ◇会計年度任用職員人件費 16,293 千円                相談活動 相談件数 691件 (R3:901件)                街頭巡回活動 出勤回数 241回 (R3:194回)</p>	○ — ○	9-04-② 9-04-②
<p>職員8人 (R3:11人)            ◆一般職員費(保健体育総務費) 61,348 千円</p>	—	
<p>市民のスポーツへの積極的な参加の促進を図るため、各種スポーツ推進施策を行い、その結果、生涯スポーツおよび競技スポーツの推進を図ることができました。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】            第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会準備費については、より良い大会の実現に向けた準備として草津市準備委員会を草津市実行委員会に改組するとともに、競技施設周辺の駐車場整備に向けた実施設計を行いました。その結果、関係機関等と連携を深めるとともに、さらなるスポーツ健康づくりの推進や交流人口の拡大によるまちの活性化等を図る契機とすることができました。            (当初予算23,732千円/決算16,142千円)</p> <p>◆スポーツ推進審議会運営費 1回 (R3:1回) 40 千円            ◆スポーツ推進委員活動推進費(4人×14学区=56人 単価1人・1カ月6,500円) 5,810 千円            ◆各種大会出場者激励金 1,106 千円                ◇スポーツ選手各種大会出場激励金・スポーツ大賞 交付82件、449人(R3:交付90件、383人) 1,016 千円            ◆スポーツ推進計画費 23 千円                ◇草津市スポーツ推進連絡協議会運営費 1回 (R3:中止) 23 千円            ◆大規模大会開催費 2,251 千円                (会計年度任用職員費 2,209千円、消耗品費 31千円、役務費 2千円、使用料及び賃借料 9千円)            (概) ◆大規模大会開催費 16,142 千円                ◇草津市実行委員会負担金 2,392 千円                ◇競技施設周辺駐車場実施設計費 13,750 千円</p>	— — — — — — ○	4-02-③
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業を中止しましたが、市民の体育、スポーツに対する関心や実践意識を高めるため、感染症対策を施しながら可能な範囲で各種スポーツ大会を開催しました。その結果、市民の体力づくり、健康づくりと併せて、市民相互の交流を図ることができました。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】            くさつランフェスティバル開催費補助金については、市民のスポーツ健康づくりの推進や草津川跡地公園における新たなにぎわい創出に取り組む、民間事業者主体で構成する「健幸都市くさつランフェスティバル実行委員会」を支援しました。その結果、「第1回健幸都市くさつランフェスティバル」を開催し、864名が参加され、健康増進とにぎわいの創出を図ることができました。(当初予算2,000千円/決算2,000千円)</p> <p>◆市民体育大会開催費補助金 参加者1,598人(R3:参加者1,649人) 915 千円            ◆県民体育大会等出場支援補助金 派遣者347人(R3:派遣者169人) 1,206 千円            ◆駅伝競走大会開催費補助金 参加チーム86チーム、ミニマラソン参加者18人 (R3:中止) 550 千円            ◆チャレンジスポーツデー開催費補助金 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (R3:中止) 0 千円            ◆各種大会負担金 225 千円            ◆各種大会補助金 2,112 千円            (概) ◇くさつランフェスティバル開催費補助金 (R3:延期) 2,000 千円</p>	○ ○ — — — —	4-02-① 4-02-①

10 教育費							
科 目 (千円)	事業名	予算額 (千円)	決算額 (千円)	左の財源内訳		執行率	
	市民スポーツ団体活動 支援費 (スポーツ推進課) [教育]	26,839	25,910	—	25,910	96.5%	
	学校体育施設開放推進 費 (スポーツ推進課) [教育]	4,959	4,432	諸	4,432	89.4%	
	学校体育推進費 (学校教育課) [教育]	8,281	7,703	県 —	1,366 6,337	93.0%	
	学校保健推進費 (学校教育課) [教育]	63,872	60,585	国 県 —	826 10,108 49,651	94.9%	

事業の成果	施策評価に基づく																
	成果達成度	施策番号															
<p>競技スポーツ、生涯スポーツの普及と推進を図るため、関係団体の育成に努めました。その結果、関係団体や市民の多様なスポーツ活動の促進を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆スポーツ協会事業費補助金 16,710 千円</li> <li>◇スポーツ関係団体活動支援費 16,710 千円</li> <li>◆スポーツ少年団育成費 210 千円</li> <li>◆総合型地域スポーツクラブ補助金 会員数556人(R3:会員数561人) 8,540 千円</li> <li>◇スポーツ関係団体活動支援費 8,540 千円</li> <li>◆各種スポーツ団体活動支援費 450 千円</li> </ul>	—																
<p>市民のスポーツ、レクリエーションの身近な活動の場として、小学校および中学校の体育館やグラウンドを開放し、地域スポーツの普及、推進に努めました。その結果、多くの市民が体育館やグラウンドを利用し、スポーツ活動の促進を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校体育施設開放推進費 会計年度任用職員1人雇用(2,374千円) 4,432 千円</li> <li>◇学校体育施設開放推進事業 ※()内はR3 4,432 千円</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録団体数</td> <td>254団体(248)</td> <td>55団体(56)</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td>3,752人(3,815)</td> <td>1,088人(1,054)</td> </tr> <tr> <td>利用回数</td> <td>5,694回(4,761)</td> <td>3,258回(2,796)</td> </tr> <tr> <td>開放校数</td> <td>19校(19)</td> <td>12校(12)</td> </tr> </tbody> </table>		体育館	グラウンド	登録団体数	254団体(248)	55団体(56)	登録者数	3,752人(3,815)	1,088人(1,054)	利用回数	5,694回(4,761)	3,258回(2,796)	開放校数	19校(19)	12校(12)	○	4-02-①
	体育館	グラウンド															
登録団体数	254団体(248)	55団体(56)															
登録者数	3,752人(3,815)	1,088人(1,054)															
利用回数	5,694回(4,761)	3,258回(2,796)															
開放校数	19校(19)	12校(12)															
<p>児童生徒の体力の向上および健康の増進のため、小学校および中学校において充実した体育授業を実施しました。その結果、児童・生徒の健全な心身の育成を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆中学校体育推進費 5,444 千円</li> <li>◇中学校体力向上プロジェクト事業 330 千円</li> <li>◇中学校運動部活動支援・指導員派遣事業費 指導員6人(R3:5人)・支援員6人(R3:7人) 2,427 千円</li> <li>◇滋賀県中学校体育連盟負担金 664 千円</li> <li>◇中学校体育部活動選手派遣補助金 対象校 6校(全校) 840 千円</li> <li>◇中学校体育部活動指導教材品 1,158 千円</li> <li>◆小学校体育推進費 2,259 千円</li> <li>◇小学校体力向上プロジェクト事業 525 千円</li> <li>◇レッツ エンジョイ スポーツ! 2022 参加児童1,334人(R3:1,358人) 1,496 千円</li> <li>(ジュニアスポーツフェスティバルの代替イベント)</li> </ul>	○	3-01-①															
<p>児童、生徒および教職員の健康の保持増進のため、健康診断等を実施するとともに、学校環境衛生の管理を行いました。その結果、疾病の早期発見や生活習慣の改善、安全な教育環境の維持を図ることができました。また、学校現場における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、学校施設の消毒を担う学校衛生管理サポーターの配置を行いました。その結果、児童生徒が安心して学習できる環境づくりに努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆校医等配置費 ※()内はR3 17,536 千円</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>内科医</th> <th>45人(44)</th> <th>歯科医</th> <th>43人(43)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門医</td> <td>14人(14)</td> <td>薬剤師</td> <td>20人(20)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆児童・生徒等健康診断費 児童生徒数 12,035人(R3:11,997人) 19,246 千円</li> <li>◆就学時健康診断費 就学予定者数 1,385人(R3:1,426人) 1,849 千円</li> <li>◆学校環境衛生管理費 17,228 千円</li> <li>(マ) ◇学校衛生管理サポーター配置費(予備費充用) 21人(R3:22人) 15,939 千円</li> <li>◆学校保健推進事務費 846 千円</li> <li>◆学校保健推進養護教諭配置費 3,880 千円</li> <li>学校保健推進養護教諭1人(R3:1人)・学校保健支援員3人(R3:3人)</li> </ul>		内科医	45人(44)	歯科医	43人(43)	専門医	14人(14)	薬剤師	20人(20)		—						
	内科医	45人(44)	歯科医	43人(43)													
専門医	14人(14)	薬剤師	20人(20)														

10 教育費						
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率
	学校安全推進費 (学校教育課) [教育]	15,547	15,061	分 県 諸 一	5,168 240 72 9,581	96.9%
	学校給食センター特別 会計繰出金 (教育総務課) [教育]	700,216	676,678	国 繰 一	196,139 60,000 420,539	96.6%
2 体育施設費 (予算額) 291,418 (決算額) 279,409	社会体育施設管理運営 費 (スポーツ推進課) [教育]	291,418	279,409	国 県 諸 債 一	1,287 4,986 464 133,500 139,172	95.9%

事業の成果	施策評価に基づく																									
	成果達成度	施策番号																								
<p>小学校および中学校における安全な環境を整えるとともに、学校管理下における負傷等に対する医療費等を給付しました。その結果、安全で安心な教育環境の整備を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本スポーツ振興センター負担金 医療費等給付1,336件(R3:1,258件) 11,212 千円</li> <li>◆通学路対策費 防犯ブザー配布数1,435個(R3:1,510個) 1,718 千円</li> <li>◆地域ぐるみの学校安全推進 講座等参加者人数 2,780人 (R3:2,851人) 361 千円</li> <li>◆児童・生徒安全対策費 AED配置数 20台 (R3:20台) 1,214 千円</li> <li>◆学校災害賠償補償保険料 556 千円</li> </ul>	—																									
<p>学校給食センター特別会計へ繰り出しました。その結果、安定した学校給食の運営を行うことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校給食センター特別会計繰出金 676,678 千円</li> <li>(コ) ◇新型コロナウイルス感染症対応学校給食事業に係る繰出金 196,139 千円</li> </ul>	—																									
<p>社会体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、適切に運営しました。また、施設および設備の改善に努めました。その結果、市民のスポーツができる環境を提供することができました。</p> <p>【当初予算概要掲載事業】</p> <p>総合体育館屋根他改修費については、雨漏りやアリーナ床板の傷みを解消するため、屋根の抜本的な改修工事や床板の修繕および研磨を実施しました。その結果、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備を進めることができました。(当初予算204,017千円/決算183,449千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆社会体育施設管理運営費 279,409 千円</li> <li>(概) ◇総合体育館屋根・床板改修工事 176,159 千円</li> <li>(概) ◇総合体育館屋根・床板改修工事監理業務 2,702 千円</li> <li>(概) ◇総合体育館屋根・床板改修工事に伴う減収補填および代替運動施設開館運営費 4,588 千円</li> <li>◇社会体育施設指定管理料 64,342 千円</li> <li>(コ) ◇草津市指定管理事業運営支援金 1,287 千円</li> <li>(コ) ◇貸館キャンセルに伴う指定管理者への支援(予備費充用) 275 千円</li> <li>◇野村運動公園賃借料 10,096 千円</li> <li>◇野村運動公園他改修工事実施設計業務 3,857 千円</li> <li>◇野村運動公園グラウンド管理棟空調取替工事 2,849 千円</li> <li>◇ふれあい体育館空調設備改修工事 2,079 千円</li> <li>◇常盤東健康広場フェンス補修工事 5,099 千円</li> </ul> <p>(社会体育施設の利用実績)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>利用者</td> <td>総合体育館</td> <td>38,473 人(R3:68,858人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ふれあい体育館</td> <td>22,934 人(R3:19,054人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>野村グラウンド</td> <td>52,732 人(R3:54,351人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ふれあい運動場</td> <td>24,466 人(R3:24,406人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>武道館</td> <td>37,759 人(R3:29,776人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>三ツ池運動公園</td> <td>24,182 人(R3:19,934人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>三ツ池テニスコート</td> <td>18,076 人(R3:16,123人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>218,622 人(R3:232,502人)</td> </tr> </table>	利用者	総合体育館	38,473 人(R3:68,858人)		ふれあい体育館	22,934 人(R3:19,054人)		野村グラウンド	52,732 人(R3:54,351人)		ふれあい運動場	24,466 人(R3:24,406人)		武道館	37,759 人(R3:29,776人)		三ツ池運動公園	24,182 人(R3:19,934人)		三ツ池テニスコート	18,076 人(R3:16,123人)		計	218,622 人(R3:232,502人)	○	4-02-②
利用者	総合体育館	38,473 人(R3:68,858人)																								
	ふれあい体育館	22,934 人(R3:19,054人)																								
	野村グラウンド	52,732 人(R3:54,351人)																								
	ふれあい運動場	24,466 人(R3:24,406人)																								
	武道館	37,759 人(R3:29,776人)																								
	三ツ池運動公園	24,182 人(R3:19,934人)																								
	三ツ池テニスコート	18,076 人(R3:16,123人)																								
	計	218,622 人(R3:232,502人)																								

1 教育費							
科 目 (千 円)	事 業 名	予 算 額 (千 円)	決 算 額 (千 円)	左の財源内訳		執行率	
1 保健体育費	職員費	39,175	36,923	—	36,923	94.3%	
1 学校給食センター運営費	(職員課)						
(予算額) 1,093,799	管理運営費	1,054,624	1,008,066	諸	368,312	95.6%	
(決算額) 1,044,989	(学校給食センター)			—	639,754		
	(第二学校給食センター)						
	[教育]						

事業の成果	施策評価に基づく	
	成果達成度	施策番号
職員4人 (R3:4人) ◆一般職員費(学校給食センター運営費)	36,923 千円	-
衛生管理や栄養管理を適正に行った結果、安全・安心かつ栄養バランスのとれた学校給食を提供することができました。物価高騰に対応するため、12月から給食費を改定し、12月から3月までの4か月間の給食費の無償化を実施しました。		
給食実施状況	市立14小学校 完全給食 184回 市立6中学校 完全給食 177回	
◆小学校給食材料購入費 約9,000人×(3,800円/月×7か月+4,000円/月×4か月)	376,433 千円	-
◆中学校給食材料購入費 中学3年生以外 約2,600人×(4,500円/月×7か月+4,750円/月×4か月) 中学3年生 約1,100人×(4,500円/月×7か月+(4,750円/月×3か月)+(4,160円/月×1か月))	186,714 千円	-
◆小学校給食管理運営費 運営機構	267,482 千円	-
献立作成懇談会 11回 開催 (R3:11回)		
物資選定懇談会 11回 開催 (R3:11回)		
◇会計年度任用職員人件費 2人分 (R3:2人)	5,255 千円	
◇光熱水費	78,088 千円	
ガス代 37,317 千円 (R3:22,953千円)		
電気代 23,310 千円 (R3:13,569千円)		
水道代 17,461 千円 (R3:14,041千円)		
◇委託料	168,240 千円	
給食調理・洗浄等業務、機械設備保守点検業務等		
◇修繕料	7,271 千円	
◇使用料及び賃借料	1,267 千円	
◇消耗品費	2,604 千円	
◇備品購入費	3,201 千円	
◆中学校給食管理運営費	177,437 千円	-
◇会計年度任用職員人件費 1人分 (R3:1人)	2,662 千円	
◇光熱水費	46,627 千円	
ガス代 11,361 千円 (R3:3,563千円)		
電気代 26,142 千円 (R3:6,497千円)		
水道代 9,124 千円 (R3:1,160千円)		
◇委託料	124,479 千円	
給食調理・洗浄等業務、機械設備保守点検業務等		
◇修繕料	1,122 千円	
◇使用料及び賃借料	1,119 千円	
◇消耗品費	633 千円	

Date	Description



議第50号

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育委員会の事務に関する議案について意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

令和5年10月12日

草津市教育委員会  
教育長 藤田 雅也

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育委員会の事務に関する議案について意見を市長に申し出るにつき議決を求めることについて

令和5年度草津市一般会計補正予算に対する意見を市長に申し出るにつき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定に基づき、本委員会の議決を求める。

記

意見 特になし

令和5年度草津市一般会計補正予算(案)

一般会計(歳出)

(単位:千円)

所管課	項	目	事務事業名	現計予算額	補正予算額	左の財源内訳	説明
教育総務課	小学校費	小学校管理費	小学校施設維持管理費 小学校施設維持管理費	406,791	7,500	(一)7,500	小学校の空調修繕に係る経費
教育総務課	中学校	中学校管理費	中学校施設維持管理費 中学校施設維持管理費	237,440	5,000	(一)5,000	中学校の空調修繕に係る経費

令和5年度10月補正予算(案)

債務負担行為補正

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
小中学校ALT英語指導者派遣業務	令和5年度から 令和8年度まで	44,000

議第51号

草津市図書館協議会委員の委嘱につき議決を求めることについて

上記の議案を提出する。

令和5年10月12日

草津市教育委員会  
教育長 藤田 雅也

草津市図書館協議会委員の委嘱につき議決を求めることについて

次の者を、図書館法（昭和25年法律第118号）第15条および草津市立図書館設置条例（昭和58年草津市条例第15号）第3条の規定に基づき、草津市図書館協議会委員に委嘱することにつき、本委員会の議決を求める。

記

区分	氏名	備考
学校教育の関係者	松村 喬	元学校教諭

任期 令和5年10月12日から令和7年8月31日まで

○図書館法（抄）

（図書館協議会）

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

- 2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会（特定図書館に置く図書館協議会の委員にあつては、当該地方公共団体の長）が任命する。

○草津市立図書館設置条例（抄）

（図書館協議会）

第3条 草津市立図書館に法第14条第1項に規定する図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員10人以内をもつて組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱し、または任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験のある者

4 委員の任期は2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任されることを妨げない。

5 前各項に定めるもののほか、協議会の組織および運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

